



e-Golf

電気自動車用

レスキューサービスガイドライン

Volkswagen e-mobility

高電圧システムとレスキュー時の情報




目次


注意事項	3
イントロダクション	4
高電圧部品	7
チャージングソケット	8
電気リカルシステム	9
緊急サービスに関する指示	10
牽引	13


高電圧システム作業時の注意事項

高電圧システムの作業をする時は、特に注意を払ってください。

 高電圧部品の取り扱いを誤ると、高電圧の電流が人体に流れ、生命の危険につながります。


 高電圧システムを遮断した後も、高電圧バッテリーには電圧がかかっています。
高電圧バッテリーを損傷させたり、また開封したりしないでください。

 高電圧ケーブルの絶縁被覆はオレンジ色です。高電圧ケーブルを損傷させたり、
適切な資格のない要員が高電圧システムから切り離すことのないようにしてください。

 車両での作業時に高電圧部品との接触が避けられない場合は、必ず適切な資格を持つ
要員が作業を行ってください。

特別情報

車両火災

 消火時には、通常必要な安全距離を確保してください。

車両の識別 (外観)

- e-Golf は以下のポイントで識別することができる。

- ブルートリムストリップ付きの LED ヘッドライト



- フロントバンパーの C 型 LED ランプ



- リヤリッドの e-Golf エンブレム

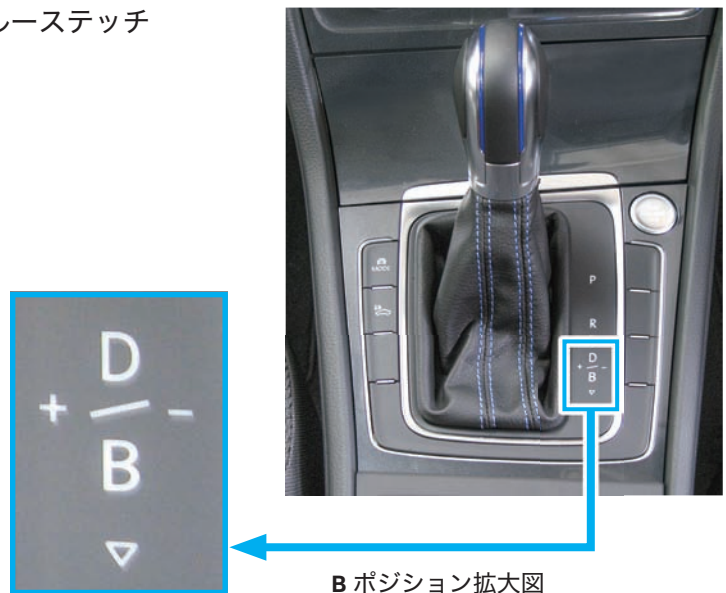


車両の識別 (内装)

- e-Golf 専用メーターのダッシュパネルインサート



- セレクターレバーの B ポジションとブルーステッチ



高電圧の安全性

- 取り扱いを誤ると、高電圧システムの電圧は危険です。

そのため、車両には徹底した安全コンセプトが導入されています。オレンジ色の高電圧ケーブルを含む高電圧部品の修理、保守、整備は、必ず専門の教育を受けた技術者のみが実施してください。教育を受けていない技術者の高電圧システムへの作業は禁止されています。

警告ラベル

- 高電圧部品（高電圧ケーブルを除く）には、警告ラベルが貼り付けられています。
- 基本的に、2種類の警告ラベルが使用されています。
- 電圧への警告を示す黄色の警告ラベル

黄色のラベルは、高電圧部品がラベルの周辺に取り付けられているか、カバーの下に取り付けられていることを示しています。



図：モータールーム内の警告ラベル

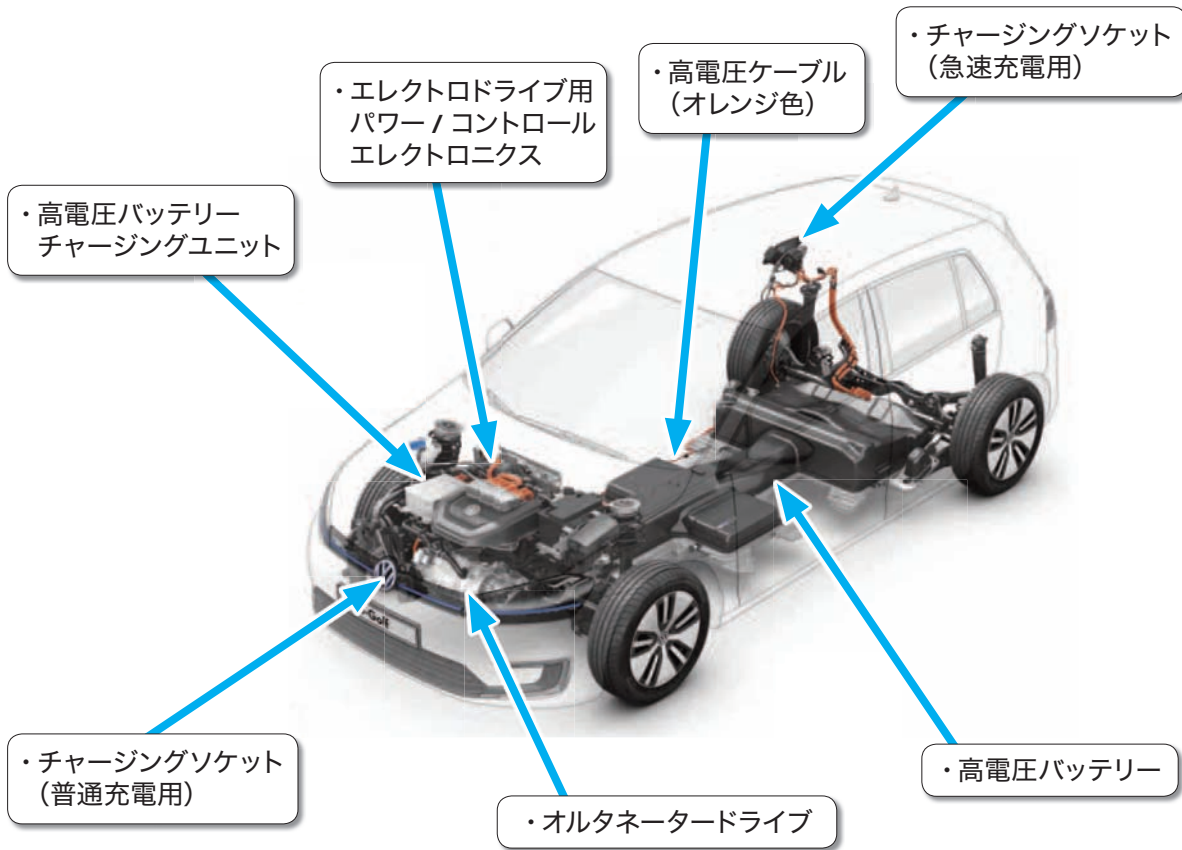
- 赤色の背景に「DANGER（危険）」と表記されている警告ラベル

「DANGER（危険）」と表記されている警告ラベルは、高電圧部品自体に貼り付けられています。



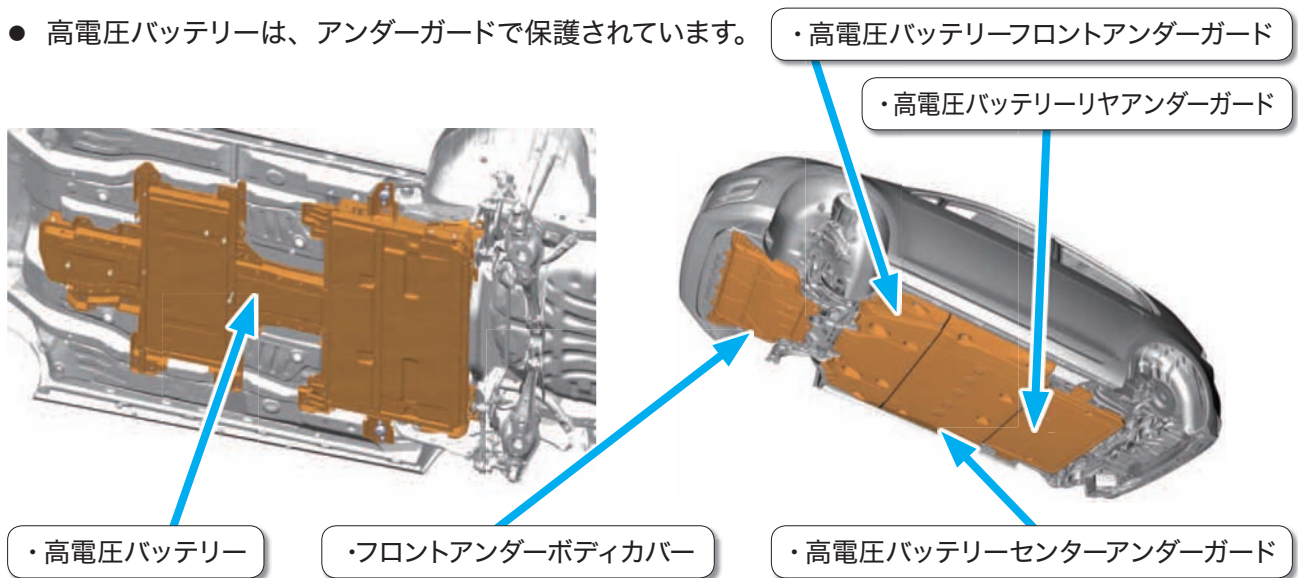
図：高電圧部品の警告ラベル

概観図



搭載位置

- 高電圧バッテリーは、アンダーフロアにボルトで固定されています。
- 高電圧バッテリーは、アンダーガードで保護されています。



チャージングソケット

チャージングソケット

- e-Golf は、「普通充電用(200V)」と「急速充電用(CHAdemo)」の2種類のチャージングソケットが搭載されている。
- 普通充電用チャージングソケットは VW エンブレム内に、急速充電用チャージングソケットはボディ右側面のバッテリー充電リッド内に取り付けられている。
- VW エンブレムとバッテリー充電リッドはセントラルロックシステムに連動してロック/アンロックされる。

普通充電用(200V)チャージングソケット

- VWエンブレムの左端を押すことで開けることができ、普通充電用チャージングソケットにアクセスできる。



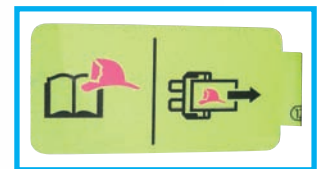
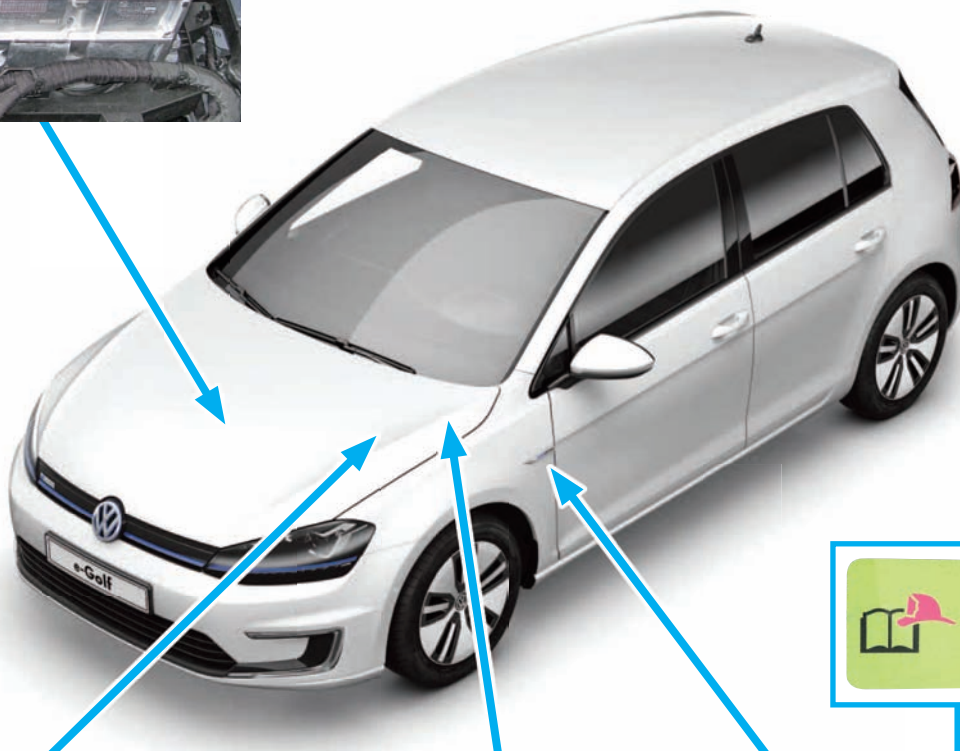
急速充電用(CHAdemo)チャージングソケット

- バッテリー充電リッドの後側を押すことで開けることができ、急速充電用チャージングソケットにアクセスできる。



コンポーネント配置

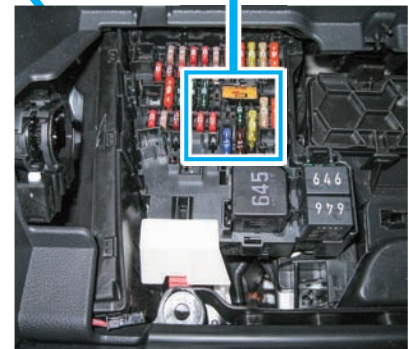
- ▶ エレクトロドライブ用パワー/コントロールエレクトロニクス
12V バッテリーの充電と、12V システムへの安定電力の供給を行っている。



▶ 12V バッテリー



▶ ヒューズホルダー SA/SB
(モータールーム左側)



▶ ヒューズホルダー SC
(グローブボックス裏)

黄色のタグが付いた10Aヒューズを抜き取ると、高電圧バッテリーに組み込まれている、バッテリーコントロール用CUへの電源供給が遮断される。(緊急時の遮断ポイント)

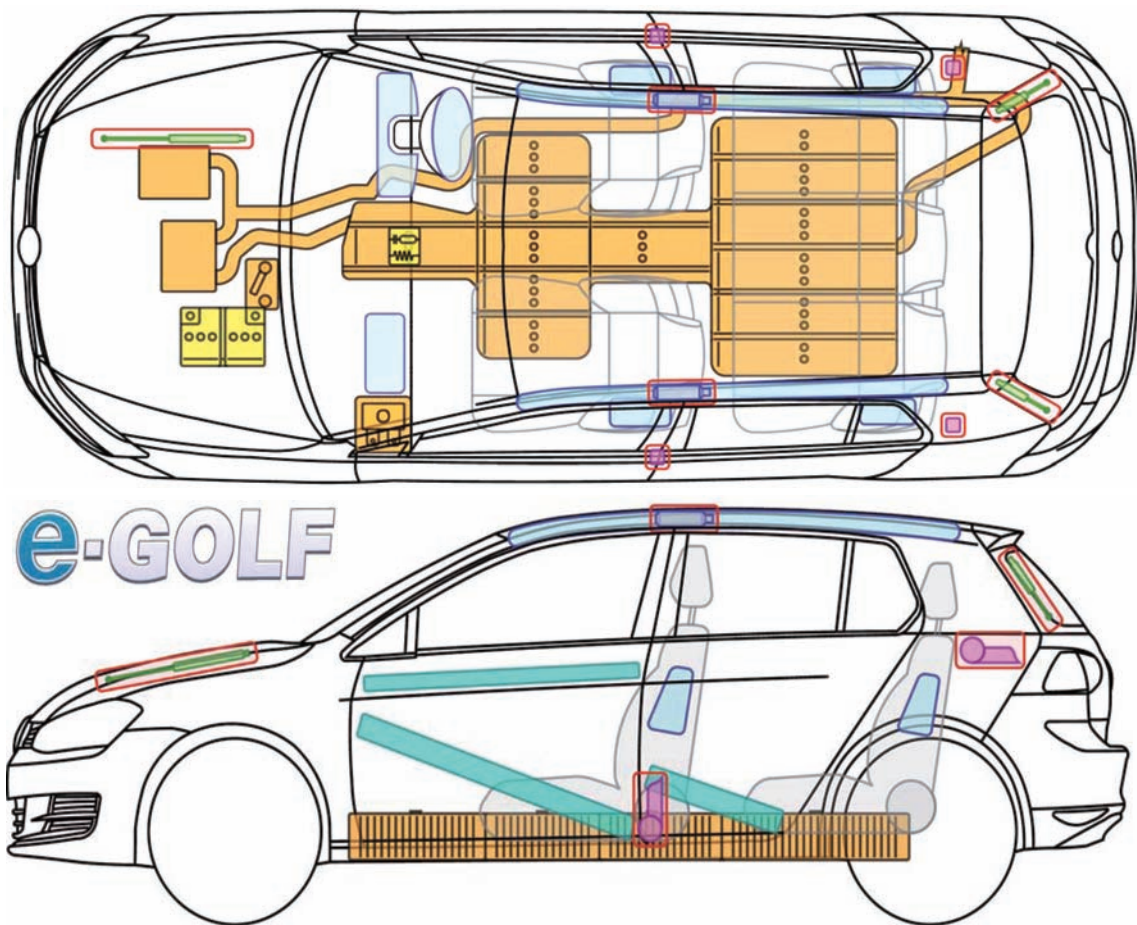
緊急サービスに関する指示

システム配置図

事故に巻き込まれた場合（路上事故や車両火災）、レスキューサービス要員は次の指示を遵守する必要があります。

- 車両の識別（4 ページ「車両の識別」を参照）
- 慎重な作業

i レスキュー作業に関連する高電圧システム部品の位置は、以下を参照してください。

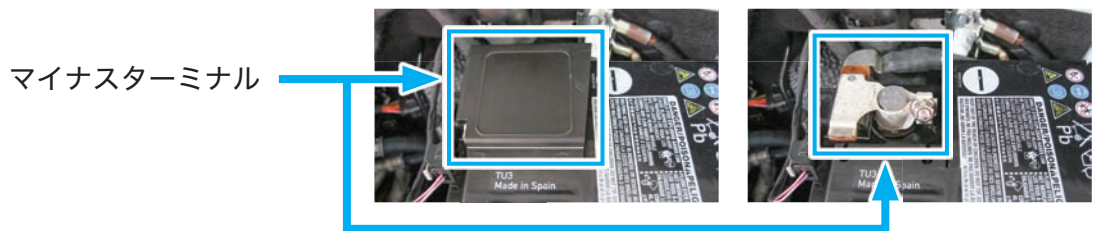


 エアバッグ	 ボディ補強	 コントロールユニット	 高電圧バッテリー
 ガスジェネレーター	 ヒューズキャリア	 12Vバッテリー	 高電圧機器/配線
 ベルトテンショナー	 ガスストラット	 燃料タンク	 高電圧遮断ポイント

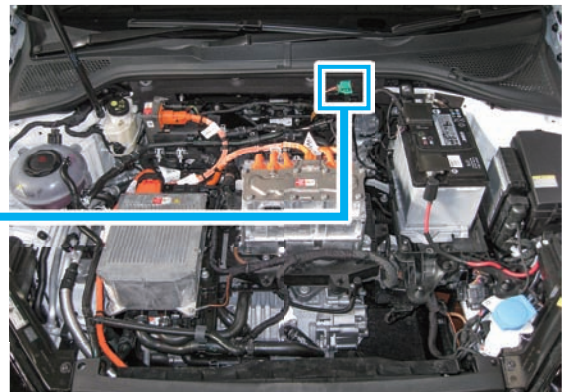
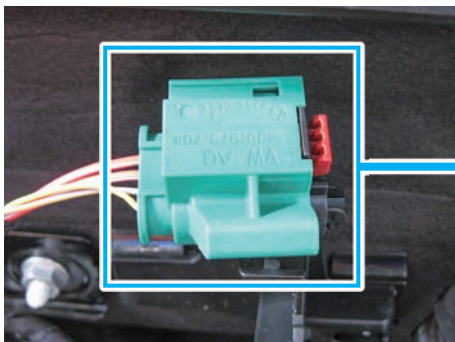
高電圧システムの遮断

ボンネットが開けられる時

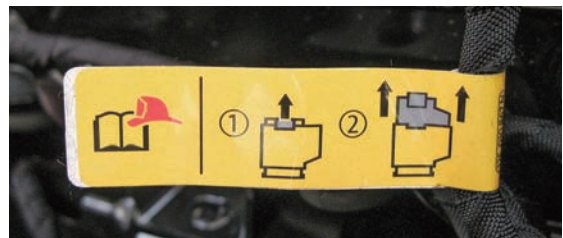
1. 運転席ドアを開ける。
2. ボンネットリリースレバーを引いてボンネットを開ける。
※ボンネットが開かない場合は、次ページを参照する。
3. モータールーム内のマイナスターミナルのカバーを外し、**12V** バッテリーからマイナスターミナルを外す。



4. モータールーム内の緑色のコネクターを探す。



5. コネクターの配線につけられた、黄色のタグの記載に従い、コネクターに差し込まれているプラグをずらす。
 - ① 赤色のロックを右方向 (右図) に引っ張る。
 - ② 引き出した赤色のロックを下に押しながら全体を左方向 (右図) へ引っ張る。



コネクターに差し込まれているプラグをずらして約20秒後に高電圧システム等が完全に遮断される。

ボンネットが開けられない時



1. 運転席のドアを開ける。

その際、車内にカギがあることを確認すること。




2. スタート/ストップボタンを押して、イグニッションスイッチをオフにする。



液晶メータの表示	
	
イグニッションスイッチが オフ の状態 メーターパネルには何も表示されない	イグニッションスイッチが オン の状態 メーターパネルにメーターが表示される



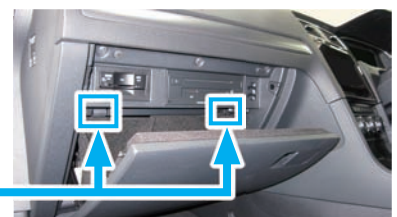
 イグニッションスイッチをオフにして約4秒後にエアバッグシステム等が完全に解除される。

3. グローブボックスを取り外す。

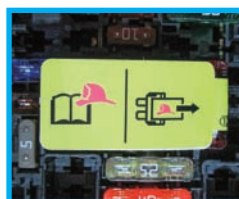
- ① 助手席の前にあるグローブボックスを開ける。




- ② グローブボックス上のエンドストップ (2箇所) を押して、取り外す。



4. 黄色のタグの付いたヒューズを抜く。



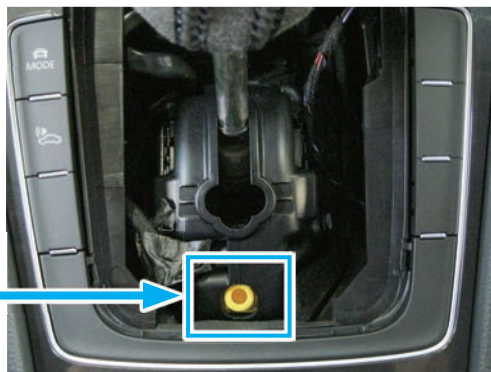
 ヒューズを抜いて約20秒後に高電圧システム等が完全に遮断される。

電源喪失時のニュートラルポジション（Nレンジ）への移動

1. セレクター前方の小物入れのフタを開ける。
2. セレクターカバー前部に下からアクセスし、引き上げて外す。



3. セレクターカバーを脇に寄せて、黄色のプラスチック部にアクセスできる状態にする。



4. マイナススクリュードライバーを使用して、黄色のプラスチック部に差し込み、リリースレバーを慎重に矢印方向に押して、この位置で保持する。

5. セレクターレバーのノブを押しながらレバーを操作することで、Nレンジへのシフトが可能になる。



牽引時の規定

- 車両の牽引は前輪を持ち上げて行う。
- 50Km/h 以上の速度で牽引しないこと。
- 50Km 以上の距離を牽引しないこと。
- ギヤボックスにオイルが入っていない、12V バッテリーが上がっている、牽引距離が 50km 以上、ホイールの周りに十分なスペースがあるか確認できない、ステアリングの機能を確認できない場合は、4輪を持ち上げて移動させること。
- 脱輪等で脱出時に牽引する場合はフロント牽引フックを使用する事が出来る。

このガイドは、交通事故時の救出に関する特別な技術的訓練を受け、本書に記載された活動を実行できるレスキューサービス要員専用で作成されています。

Volkswagen 車の仕様とオプション装備および **Volkswagen** 社が販売する車両のラインナップは変更されることがあります。そのため、本書の内容は随時変更、改訂される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載された情報は、ユーザー、フォルクスワーゲン正規販売店を対象としたものではありません。ユーザーの方は、車両の機能に関する情報や車両と乗員の安全に関する情報については、車載されているマニュアルを参照してください。



フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

バージョン：2017年12月版